



施策の概要

概要 背景 取組 成果 まとめ

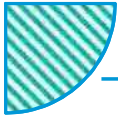
基本政策(1層) 市民環境を豊かにする環境づくり

政策(2層) 水と緑の豊かな環境をつくりだす

施策(3層) 魅力ある公園緑地等の整備

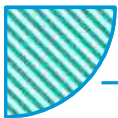
直接目標 豊かな市民生活を実現するため、都市に緑と水のオープンスペースを創造する

主な事務事業	
富士見公園整備事業	河川環境整備事業
等々力緑地再編整備事業	
生田緑地整備事業	
魅力的な公園整備事業	
市営霊園事業	
公園施設長寿命化事業	



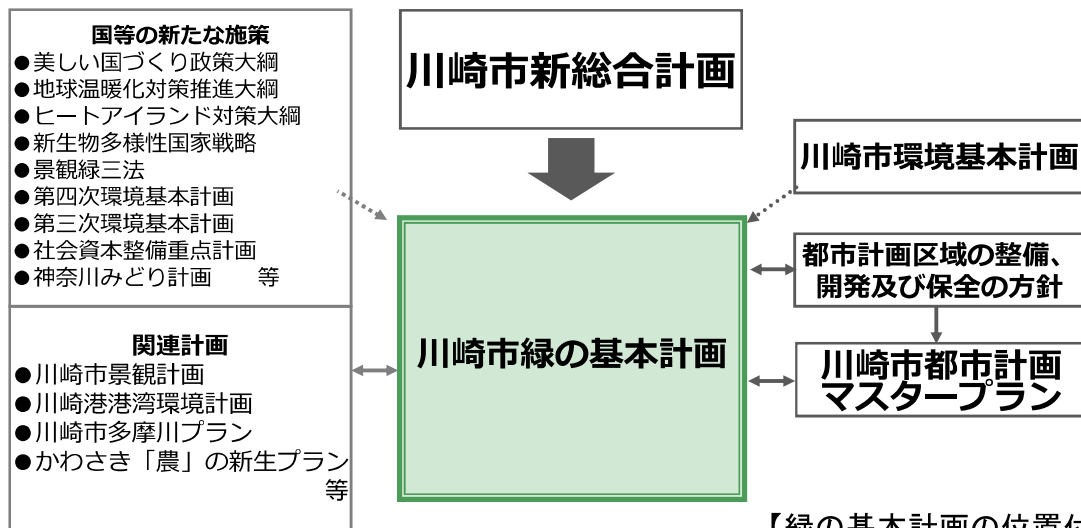
実施計画に位置付けた成果指標

成果指標		一人当たりの公園緑地面積			
算出方法	建設緑政局が管理している公園・緑地の面積(約7,352,900㎡)÷本市の人口(約1,462,100人)(H26末)				
指標の考え方	緑のオープンスペースの創出の結果として現れる指標の一つであるため、一人当たりの公園緑地面積の変化を見ることで、公園緑地整備事業の成果を図ることができる。				
指標の目標値	5㎡(H26)	5㎡(H29)	5㎡(H33)	5㎡(H37)	
目標値の考え方	本市の公園緑地の面積は年々増加しており、今後も取得の見込みがある用地を着実に取得し、必要な整備を進めていくことをめざしている。将来人口推計において本市の人口が増加傾向にあるため、人口増加にあわせて公園面積を増やし、一人当たりの公園面積を維持することを目標とする。				



川崎市緑の基本計画

- 「川崎市緑の基本計画(計画期間平成20～29年度)」は、緑地の保全及び緑化の推進を総合的、計画的に実施するために、都市緑地法第4条の規定に基づき、緑地の保全や緑化の推進に関して、その将来像、目標、施策などを定めた計画となっております。



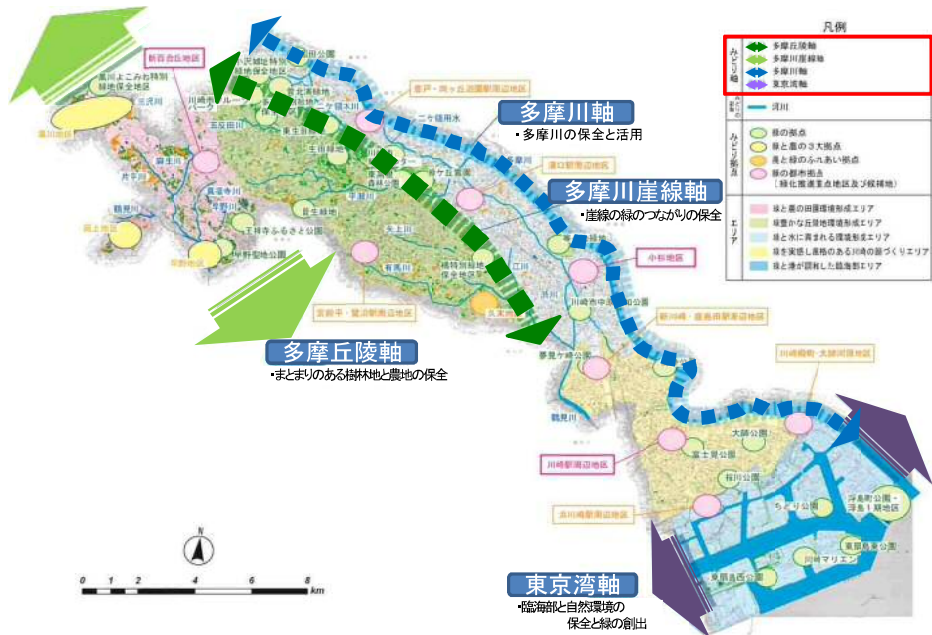
【緑の基本計画の位置付け】





緑の基本計画における「緑の将来像」

- 「緑の基本計画」においては、緑の将来像を下図のように定め、緑豊かなまちづくりを実現するために、緑と水のネットワークの形成を目指しています。



緑の基本計画における「みどり拠点」

- 緑の基本計画においては、都市の緑として、多様な機能を持った大規模な公園緑地等を「みどり拠点」として設定し、その整備、保全、機能の充実等を進め、多彩な顔を持った風格のある緑のまちづくりの推進に努めることとしております。



計画期間中の取組(等々力緑地①)

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 緑やスポーツ・レクリエーションの拠点である等々力緑地について、小杉駅周辺のまわりづくりと連携した施設の再編整備を進めています。



計画期間中の取組(等々力緑地②)

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 平成23年3月に策定した「等々力緑地再編整備実施計画」に基づき、正面広場及び硬式野球場の整備を実施しております。



《平成28年度実績》

- ・正面広場及び周辺等整備工事(完成)
- ・硬式野球場の整備着手 など

正面広場



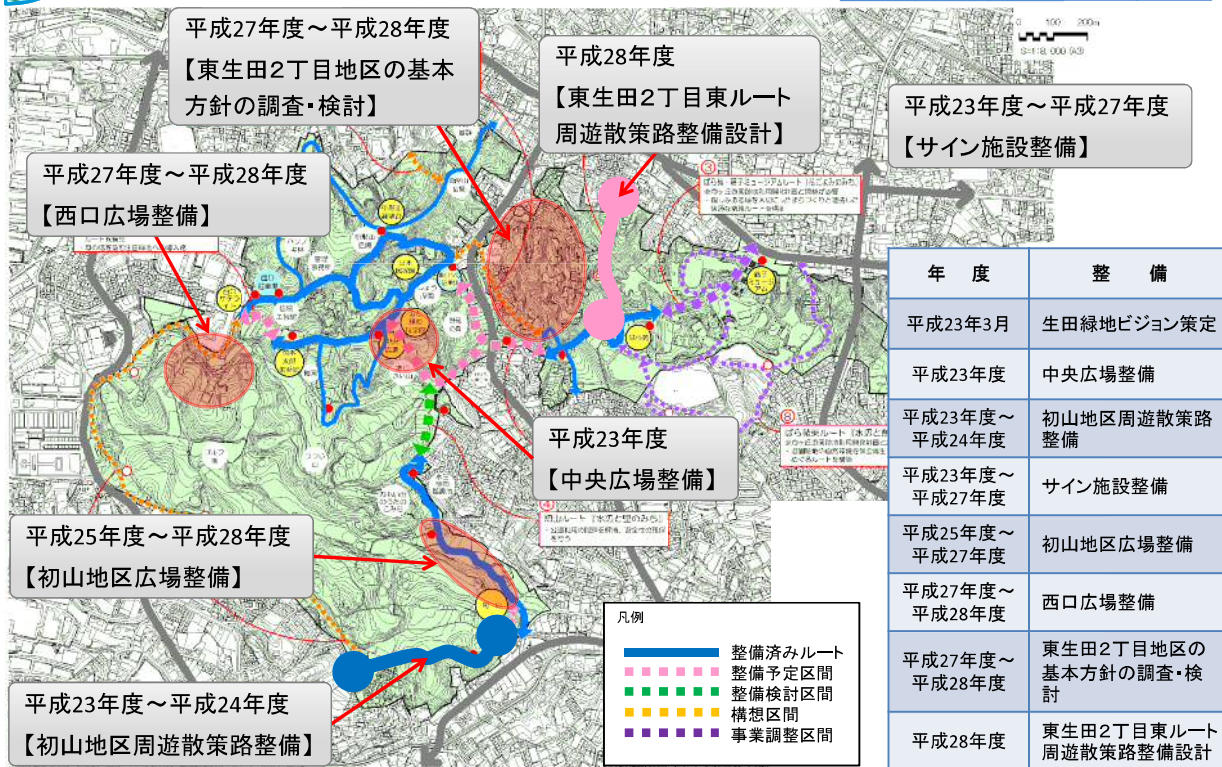
硬式野球場 (完成イメージ)

廃棄物混じりの土や地盤の軟弱部分が発見されたことから、今後対応・処理に時間を有するため、平成30年度の供用開始が困難となった。



計画期間中の取組(生田緑地①)

概要 背景 取組 成果 まとめ



計画期間中の取組(生田緑地②)

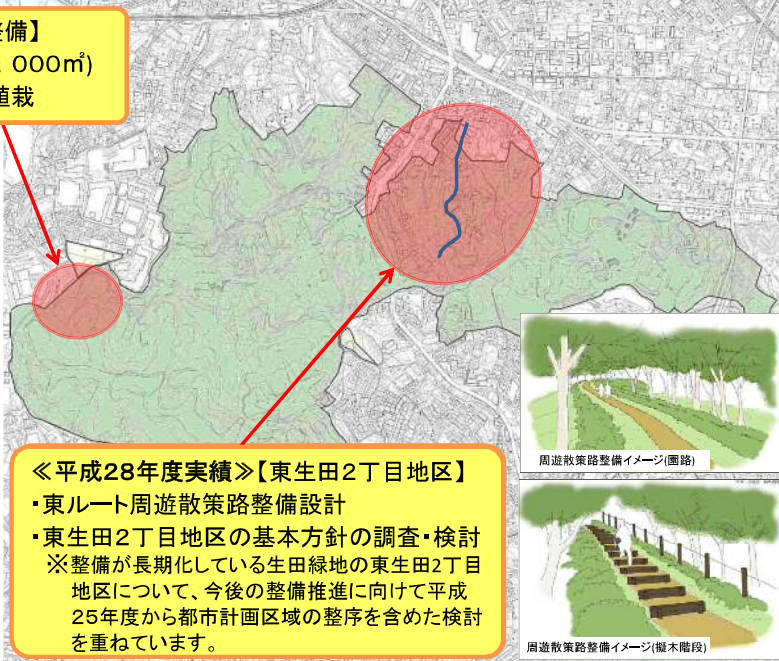
概要 背景 取組 成果 まとめ

- 本市最大の緑の拠点である生田緑地について、優れた自然的環境を生かした総合公園として、緑地の魅力や利用価値を向上するための整備を進めています。

《平成28年度実績》【西口広場整備】
 ・ゴルフ場旧クラブハウス跡地(約5,000㎡)
 ・展望デッキ、枯山水、園路広場、植栽



《平成28年度実績》【東生田2丁目地区】
 ・東ルート周遊散策路整備設計
 ・東生田2丁目地区の基本方針の調査・検討
 ※整備が長期化している生田緑地の東生田2丁目地区について、今後の整備推進に向けて平成25年度から都市計画区域の整序を含めた検討を重ねています。





計画期間中の取組(公園施設の長寿命化・魅力的な公園整備事業)

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 平成26年度に策定した「公園施設長寿命化計画」(計画期間:H27~36)に基づき、老朽化した遊具の更新を進めています。
- 老朽化の進んだ公園の再整備やバリアフリー化などの取組により、魅力的な公園の整備を進めています。

長寿命化事業

南加瀬辻公園 (幸区)
ジャングルジム



施工前



施工後

下沼部公園 (中原区)
滑り台・雲梯



施工前



施工後

《平成28年度実績》
計画対象733公園のうち、77公園において230基の遊具を更新

公園整備事業

末長高之面公園
鷺沼公園
鷺沼第1公園



末長高之面公園施工前



鷺沼公園施工前



鷺沼第1公園施工前

《平成28年度実績》
3公園における工事着手

入札不調及び地域住民要望等への対応のため、工期が延長されたことから、年度内の完成が困難となった。



計画期間中の取組(市営霊園)

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 早野聖地公園(中ノ谷の杜)において、平成27年度から平成31年度までの5か年計画で壁面型墓所884基の整備を進めています。

早野聖地公園 (現整備区域)



《平成28年度実績》

- ・壁面型墓所 186基
- ・階段整備

早野聖地公園 (次期整備区域)



中ノ谷の杜位置図



壁面型墓所



階段整備



《平成28年度実績》
次期整備区域の整備計画の方向性検討を行った

より市民のニーズを反映させた計画とするため、スケジュールの見直しを行ったことから、年度内における計画策定が困難になった。





計画期間中の取組(渋川環境整備)

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 渋川はニヶ領用水から分派し、矢上川へ合流する2,400mの普通河川であり、河道や周辺のまちな特性などの状況を踏まえ、全川を4つのゾーンに区分するなど、平成23年度から環境整備事業に着手している。



計画期間中の取組(夢見ヶ崎動物公園)

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 野生動物の適切な展示及び飼育管理の推進並びに親しまれる環境学習等の場として、にぎわい創出に向けた取組を進めています。

《平成28年度実績》

- ・サポーター制度の導入(支援受入れ実施要綱制定)
- ・動物園まつり等のイベント開催:3回
- ・授業講話:小学校2校、高等学校1校
- ・職業体験:12校33名の受入(中学校、高等学校)
- ・飼育実習:8校12名の受入(専門学校、大学)
- ・サマースクール(小学生飼育体験):15名



◆国が新たな公園施策を提示【平成28年5月】

- 民との連携を加速する
- 都市公園を一層柔軟に使いこなす 等

国の新たな公園施策に対応し、
基本計画に反映させるため、
策定のスケジュールを再考

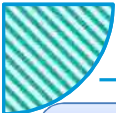
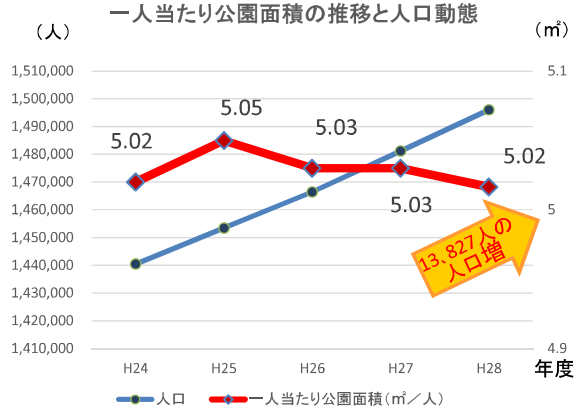
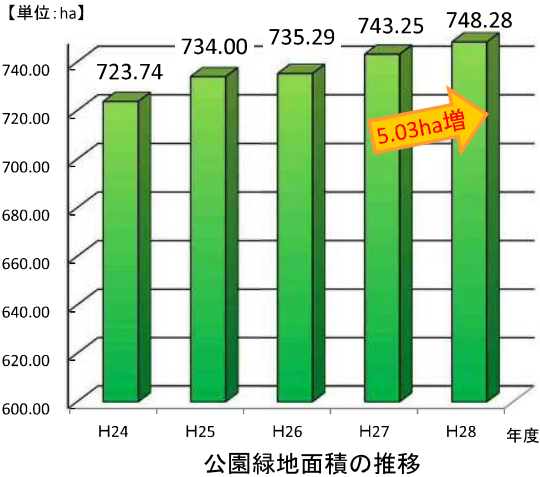
《平成28年度実績》
夢見ヶ崎動物公園基本
計画の方向性を確認



成果指標の達成状況

一人当たりの公園緑地面積

- 開発事業等により整備された公園等の増加や、特別緑地保全地区に指定された地区の用地取得により、公園緑地の面積が増加したことで、一人当たりの公園緑地面積の目標を達成しています。



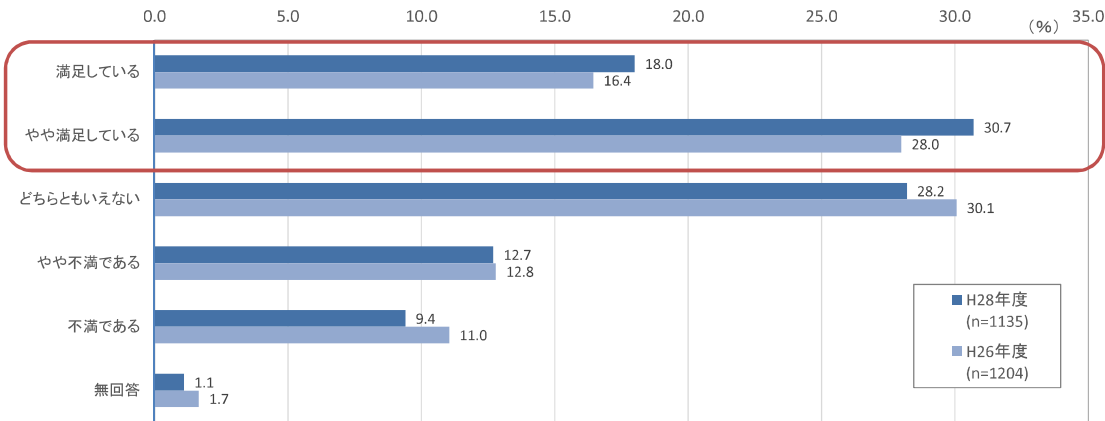
その他の成果について

市内にある自然や公園に満足している人の割合

- 市民アンケート(無作為抽出3,000人)の「**市内にある自然(緑地、河川など)や公園に満足している**」と答えた人の割合について、平成28年度の実績については、平成26年度に行った**前回調査から4.3ポイント上がりました。**

	H28
実績	48.7%
現状値	44.4%(H26)

設問の内容 あなたは、川崎市内にある自然(緑地、河川など)や公園に満足していますか。

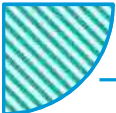
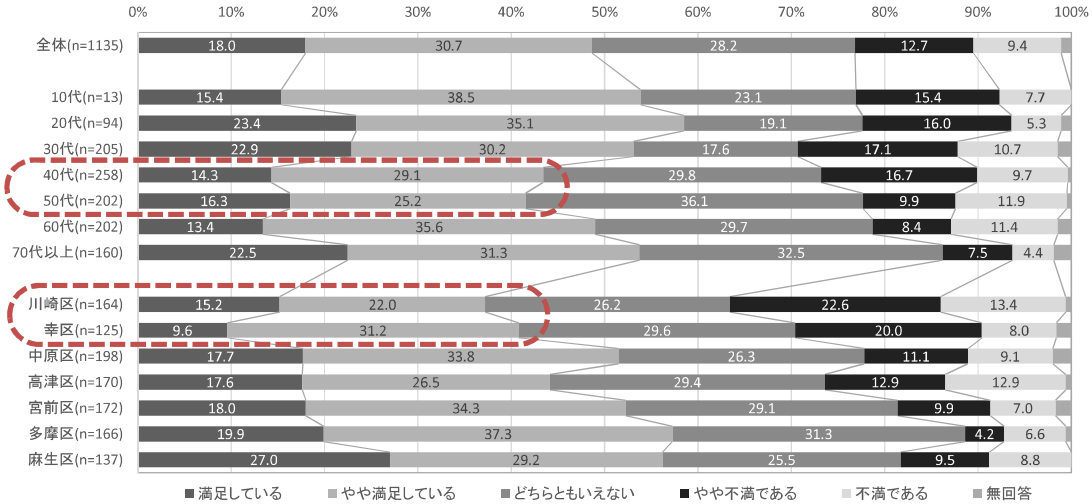




その他の成果の分析

市内にある自然や公園に満足している人の割合

- アンケートについて、年代別、区別のクロス集計の結果をみると、「満足している」「やや満足している」と回答した人の割合が、年代別では、**40・50代で、低く、区別では、幸区、中原区で、低くなっています。**
- 「やや不満である」「不満である」と回答した人の意見としては、**公園が少ない、公園にトイレがない、ボール遊びができる公園がない**といった意見などが多く見受けられます。



施策の進捗状況

施策の進捗状況 C 進捗は遅れている(目標達成が遅れる可能性がある)

理由

- ① 施策に掲げた成果指標については、平成28年度の数値目標を達成しており、順調に推移していることから、平成29年度の目標達成は可能であると考えます。
- ② 富士見公園整備事業、等々力緑地再編整備事業、魅力的な公園緑地整備事業、市営霊園事業及び夢見ヶ崎動物公園については、スケジュールの変更や工事施工の遅れなどにより、事業の進捗が遅れています。
- ③ その他の配下の事務事業の取組は、概ね掲げた目標どおりに進捗しています。

【施策の進捗状況区分】 A 順調に推移(目標達成している)、B 一定の進捗がある(目標達成に向けて進捗している)
 C 進捗は遅れている(目標達成が遅れる可能性がある)、D 進捗は大幅に遅れている(目標達成が難しい可能性がある)



施策の今後の方向性(1)

概要 / 背景 / 取組 / 成果 / **まとめ**

今後の方向性

Ⅱ 概ね効果的な構成である(一部見直し等の余地がある)

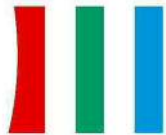
理由

- ① 富士見公園整備事業については、国が示した新たな公園施策の考え方を踏まえ、賑わい創出のため、設置管理許可やPFI事業によって、民の力を活用した収益施設等の整備を視野に入れ、富士見公園再編整備基本計画を策定し、再編整備を進めます。
- ② 等々力緑地再編整備事業については、今後も「等々力緑地再編整備実施計画」に基づき、硬式野球場等の整備や陸上競技場第2期整備に向けた事業評価を踏まえ、事業を推進します。
- ③ 魅力的な公園整備事業については、老朽化の進んだ公園の再整備やバリアフリー化などの取組は必要不可欠な事業であることから、継続的に事業を推進し、公園の魅力の向上を図ります。

施策の今後の方向性(2)

概要 / 背景 / 取組 / 成果 / **まとめ**

- ④ 生田緑地整備事業については、今後も用地取得を進め、広場や周遊散策路の整備を進めていきます。また、東生田2丁目地区の方針を策定し、整備を推進します。
- ⑤ 市営霊園の整備については、高い墓所需要に対応した新規墓所の整備、無縁化した墓所の再整備を進めるとともに、利用者の利便性向上に向けた施設補修、霊園・霊堂の適正な管理を引き続き実施します。
- ⑥ 公園施設長寿命化事業については、引き続き公園施設長寿命化計画に基づき遊具の点検や更新を進めます。
- ⑦ 河川環境整備事業については、引き続き、環境整備を推進します。
- ⑧ 夢見ヶ崎公園については、今後の管理運営について、来園者サービスの向上と地域の活性化に貢献できる動物園を目指して業務を推進します。



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市